

## 海外友好交流都市ヴリーツェン市写真展を開催 ～桜植樹祭を報告～

今年6月、本市の海外友好交流都市であるドイツ・ヴリーツェン市で桜の植樹祭が開催され、市長をはじめとした日本からの訪問団も参加しました。その様子をお知らせするために写真展を開催します。

### 1 日程

10月3日（火）～10月13日（金） 8時30分～19時

※日曜日は17時まで。最終日は14時まで。土曜日・祝日は休館日。

### 2 会場

八王子駅南口総合事務所 多目的スペース

### 3 内容

植樹祭・銘板除幕式、肥沼博士の墓前、ヴリーツェンの街並み、市民の様子など

### 4 植樹祭の経緯

第二次世界大戦後のドイツで、伝染病患者の治療に尽力し、八王子市とドイツ・ヴリーツェン市との友好交流のきっかけとなった、本市出身の医師・故肥沼信次博士こえぬまのぶつぐ。「日本の桜を見せたい」と言い残して、亡くなられた肥沼博士の想いを叶えるべく、日本から約360万円の寄付金が寄せられ、その資金を基に桜の木が植樹されました。



▲植樹祭の様子（中央が石森市長、右から一人目がヴリーツェン市・イルム市長）



▲肥沼博士の墓前の様子

### <問い合わせ>

市民活動推進部多文化共生推進課長 中野目 電話042-620-7437